

一般社団法人 サーフライダーファウンデーションジャパン

一般助成

1年目

実践



## 湘南エリアの海岸における 衛生検査法による 水質モニタリングの強化活動

水質調査地点 42カ所

「海を愛する政治家フォーラム」  
開催に伴う政治家参加者数 14人

活動の全体目標に  
対する達成度 60%

### 課題

水質モニタリングを本格化させ、水質基準の枠組みについての必要性を広く市民へ啓蒙し、行政が行うインフラ整備施策を働きかけると同時進行で行動すること。

### 活動内容

大きく三つの取組みとなる。(1)水質モニタリングの本格化については基本となる調査手法を基盤にその活動の広域化。(2)調査結果と海岸リクリエーションにおける水質基準の啓蒙は環境教育と啓蒙に加えてHPから閲覧できるシステムから一人でも多くの市民へ啓蒙し民意を束ねる。(3)弊団体の外部諮問委員会が考案する政治家フォーラムを開催し、政治・行政と効率的な協働を模索し、市民団体活動のエゴに終わらぬ努力をする。



海を愛する  
政治家フォーラム会場

### 今後の課題

水質調査箇所を増やし、全国の方々へ水質調査結果を開示することで環境保全意識につなげる。

### 成果と工夫した ポイント



#### 成果

HPによる情報発信、環境イベントへの参加、情報誌等における啓蒙、水質調査のgoogle mapping、海を愛する政治家フォーラム実施等働きかけにより会員数が1年間の間で1,300人増えた。

#### 工夫

湘南エリアを中心にしながらも、国内海岸沿いを意識してSNSを通じてインタビュー等掲載記事を活用した。